

特別な支援を必要とする子どもたちの生活・学習をサポートする携帯電話用アプリケーション

特別支援携帯アプリ タイマー・絵カード・筆順



携帯アプリで特別な支援を必要とする子どもたちをサポート

発達障がい(学習障がい、自閉症など)や知的障がいのある、特別な支援が必要な子どもたちは、時間の理解、コミュニケーションや見通しを立てること、書字(字を書くこと)などにおいて支援を必要としています。

そこで、特別な支援を必要とする子どもたちとその指導者や保護者などを対象にした、生活・学習をサポートする特別支援携帯アプリ、「タイマー」「絵カード」「筆順」の3つのアプリを開発しました。

これらのアプリは、時間、伝えたいことやスケジュール、漢字の筆順を視覚化して表示し、障がいの特性に配慮したカラーフィルターやバイブレーションなどを利用して、子どもたちの理解を助けます。

iモードサイト「@Fケータイ応援団」から無料でダウンロードいただけます。

<p>タイマー</p>		<p>時間の理解を支援</p> <p>時間の概念を面積(図形)にして視覚化</p>	
<p>絵カード</p>		<p>コミュニケーションや見通しを支援</p> <p>伝えたいことや手順を絵カードにして視覚化</p>	
<p>筆順</p>		<p>漢字の筆順の理解を支援</p> <p>筆順をアニメーションにして視覚化</p>	

実証実験の様子と効果

本アプリは当社が開発し、ICTを活用した教育と支援を実践している香川大学教育学部(坂井研究室)と共同で、生活・学習支援の有効性について実証実験を行い、機能や操作性を改善したものです。

実証実験では、筆順アプリを使用し自分の名前を漢字で書けるようになった事例や、絵カードアプリを使用し自身で着替えや買い物ができるようになった事例などの効果が得られました。



保護者向けに操作を説明



「絵カード」アプリで買物の手順を確認



特別支援学校での活用

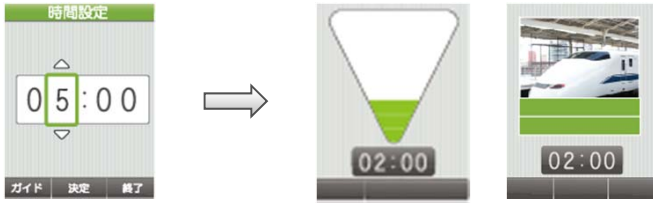
各アプリの特長について



タイマー

時間の理解を支援する携帯アプリ

■ 時間の概念を面積(図形)にして視覚化



何分か待ってもらう場合に



時間の概念が分からない



面積の変化で時間経過を視覚的に提示



絵カード

コミュニケーションや見通しを支援する携帯アプリ

■ 伝えたいことや手順を絵カードにして視覚化



手順やスケジュールの伝達に



言葉だけでは、内容・順序が分からない



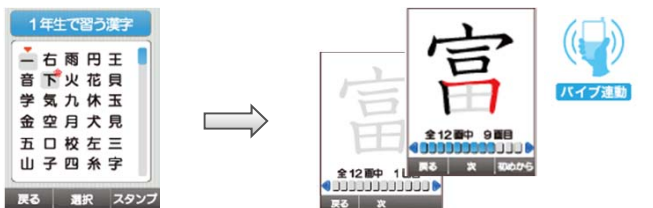
絵カードで順番や内容を視覚的に提示



筆順

漢字の筆順の理解を支援する携帯アプリ

■ 筆順をアニメーションにして視覚化



漢字学習の支援に



漢字の筆順が分からない



筆順をアニメーションで視覚的に提示

【対応機種】

らくらくホン7 (F-09B)、らくらくホン6(F-10A)、キッズケータイ(F-05A)
F-08B、F07B、F-06B、F-04B、F-03B、F-02B、F-01B、F-09A、F-08A、F-04A、F-03A、F-02A、F-01A

【アクセス方法】

iMenuからアクセス 「iモードボタンを押す」→「iMenu」→「メニューリスト」→「ケータイ電話メーカー」→「@Fケータイ応援団」
らくらくホン 「@Fケータイ応援団」→「iアプリをつかう」→「実用iアプリ」→「タイマー」「絵カード」「筆順」
らくらくホン以外 「@Fケータイ応援団」→「iアプリを楽しむ」→「実用iアプリ」→「タイマー」「絵カード」「筆順」
バーコードリーダーからアクセスバーコードを読み取れる機種でQRコードを読み取ると、簡単に「@Fケータイ応援団」へアクセスできます！



※ダウンロードには別途パケット通信料がかかります。
※「@Fケータイ応援団」を利用するには、iモード契約(有料)をしている必要があります。
※「iMenu」、「iモード」、「iアプリ」はNTTドコモの登録商標または商標です。QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。
その他、記載されている製品名などの固有な名詞は、各社の商標または登録商標です。
※このカタログの内容は2010年10月現在のものです。改良のため予告なしに仕様を変更することがあります。

富士通デザイン株式会社 ユーザー・エクスペリエンスデザイン部

〒211-0011 神奈川県川崎市中原区下沼部1812-10 富士通小杉ビル2階

お問い合わせ <https://www-s.fujitsu.com/jp/about/design/contact/index.html>